

2024年10月31日

RESTECフォーラム2024 ～スペース・トランスフォーメーション時代に向けて～

RESTECのスペース・トランスフォーメーション に向けた取り組み

一般財団法人リモート・センシング技術センター
経営企画部 見富 恭

スペース・トランスフォーメーション（**SX**）：
宇宙空間を舞台とした活動を通じてもたらされる経済・社会の変革

< 過去 >

限られた
衛星・センサ
観測機会



SXへの大きな障壁

< 近年～ >

衛星能力小型化、センサーの多様化


衛星コンステレーションの実現

クラウド等巨大プラットフォームの実現

AI技術等によるデータ分析能力の向上

技術革新によるSX実現への加速

2. RESTECの経営方針

設立以来変わらぬ“経営理念”
財団が5-10年後に目指す姿を描く“ビジョン”  「**経営方針**」

経営方針

経営理念

RESTECは、リモートセンシングに関する広範かつ基礎から応用にわたる技術開発に取り組み、その利用の拡大と社会実装を通じて、社会経済の発展並びに人々の生活の向上に貢献する。

ビジョン

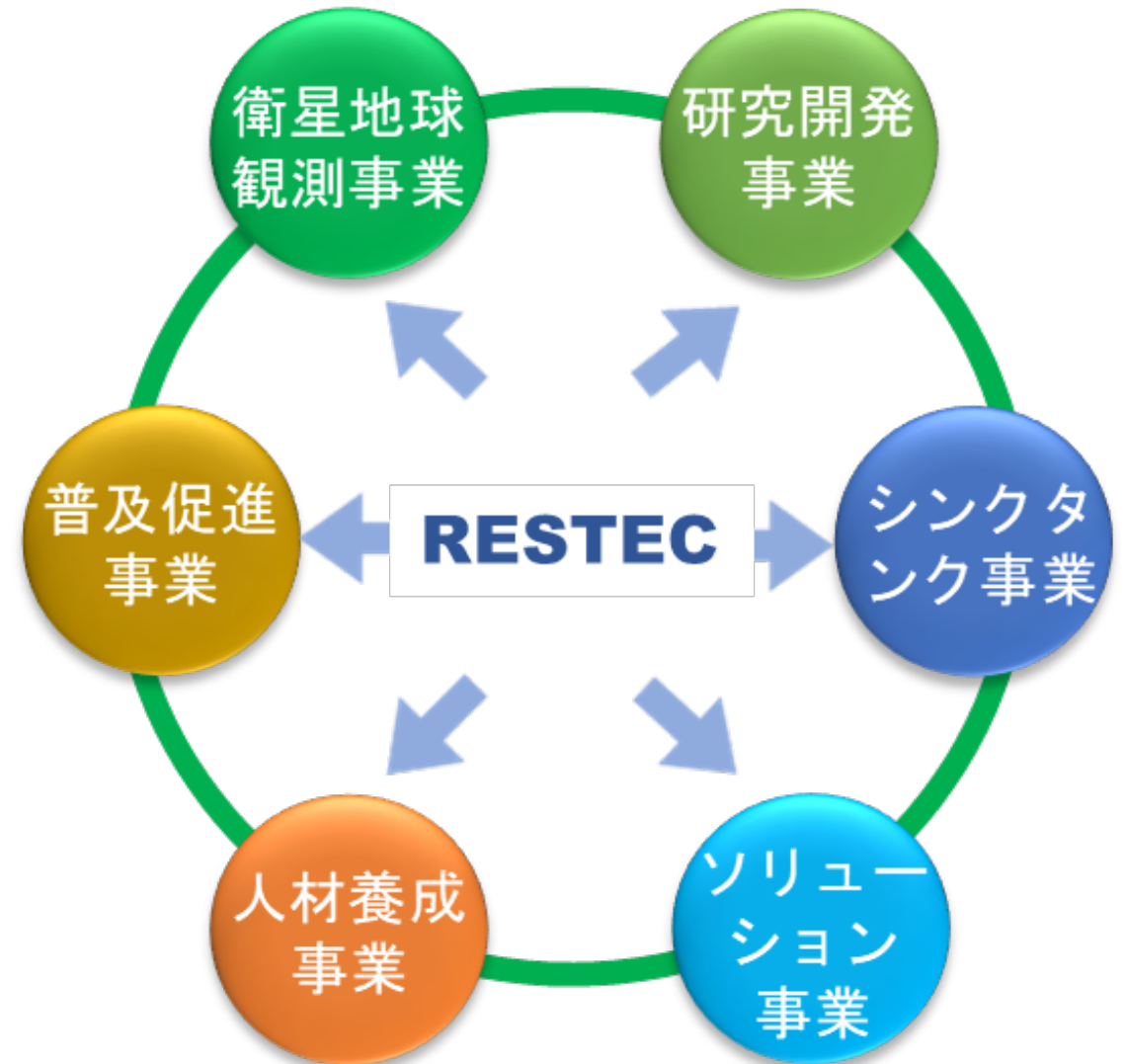
リモートセンシング技術で豊かな未来を拓く
～高める、つなぐ、分かち合う～

3. RESTECが柱とする6つの事業

経営理念の実現に向けた
6事業の展開

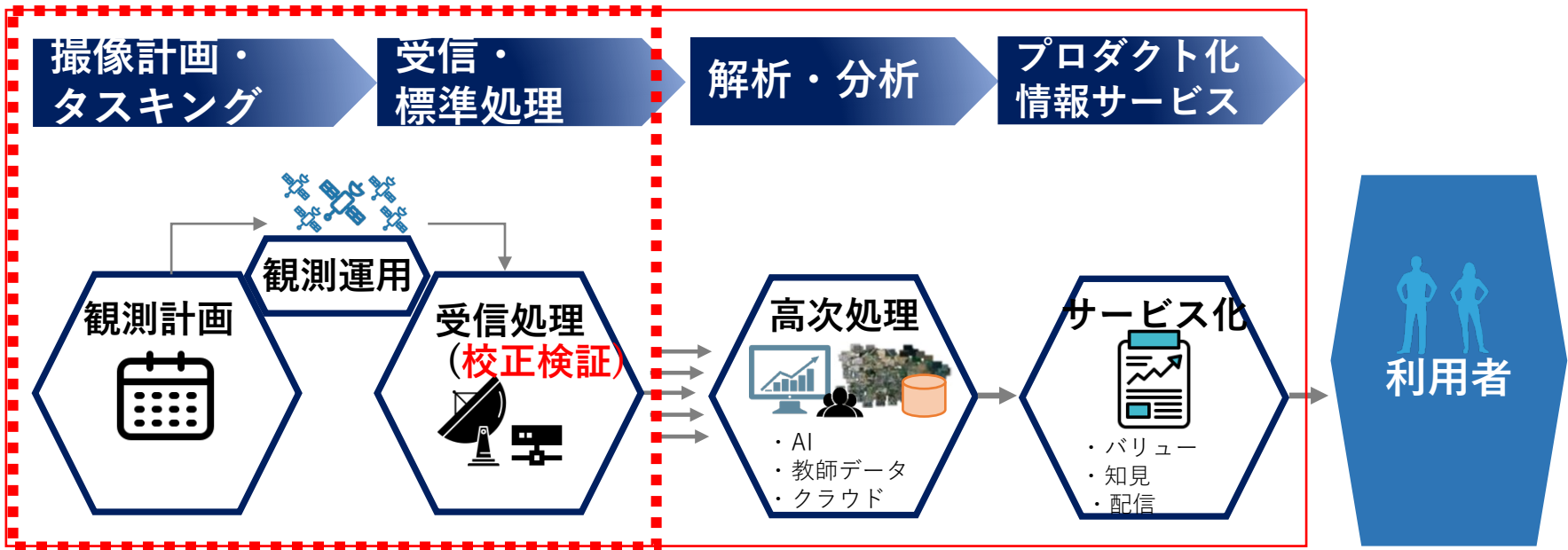


スペース・トランスフォーメー
ションの実現を支える



4. SXの実現を支えるRESTECの事業（衛星地球観測事業）

- 開発・運用
- 校正検証
- データ処理



SX実現の根幹となる計画的且つ継続的なデータの供給



JAXA衛星等運用支援 **+** **小型衛星への対応**
(校正検証中心)

5. SXの実現を支えるRESTECの事業（研究開発事業）



- アルゴリズム開発
- 解析研究

人工衛星をはじめとする多様なリモートセンシングデータの複合利用による高度化

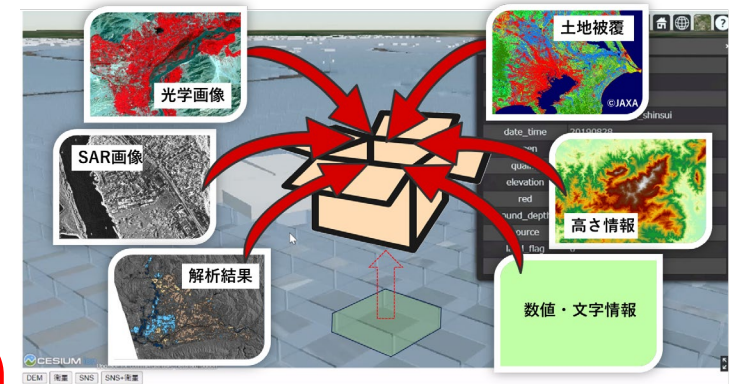
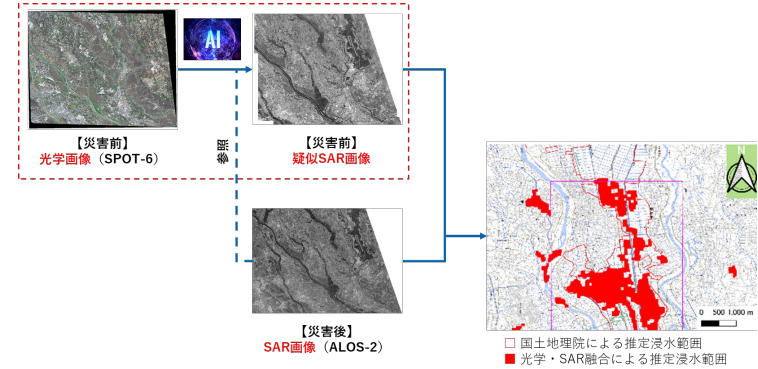
災害状況把握 他

- ・ マルチソース変化解析技術
- ・ 多種データ一元管理（ボクセル技術） 等



解析手段の提供

地上（局所・点） + 衛星（広域・面・即時性）



6. SXの実現を支えるRESTECの事業（シンクタンク事業）

調査 分析 提言



内外情報の調査・分析を基に事業の立案・実施の
コンサルティングを通して、SXの実現を支える

7. SXの実現を支えるRESTECの事業（ソリューション事業）

□製品企画・開発 □実証 □データ・サービス提供

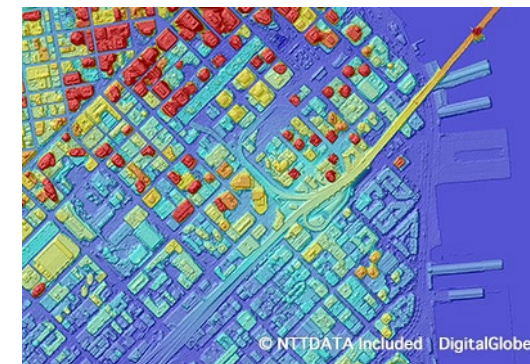
- AW3D,RISE
- ブルーカーボンとビジネスをつなげる沿岸環境情報サービス
- 水稻作柄予測等による農業行政業務の合理化支援
- 防災・減災、街づくりDXへの衛星データの利用支援



RISE



沿岸環境情報



AW3D



各種衛星データ・サービスの提供を通じて、社会実装の仕組み作りによるSXの実現を支える

8. SXの実現を支えるRESTECの事業（人材養成事業）

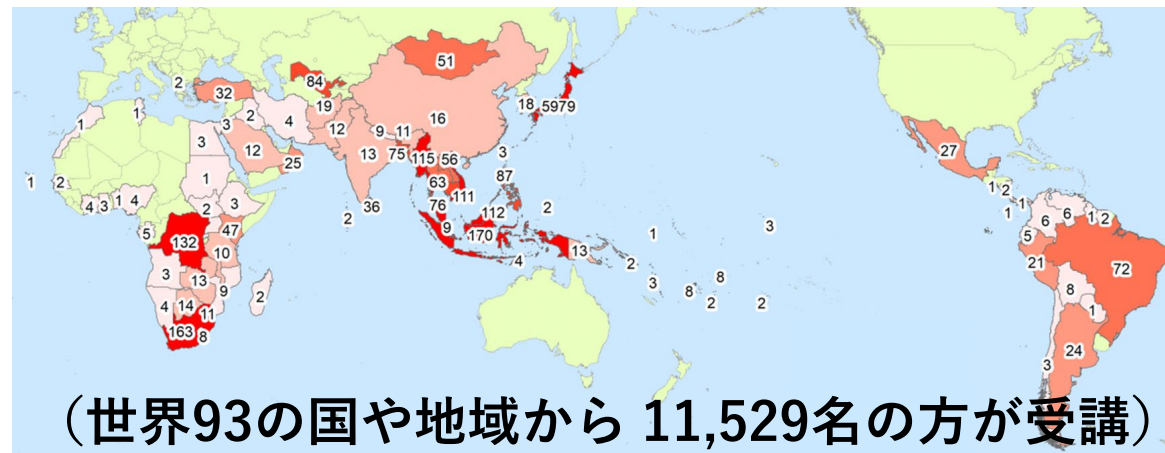
- ニーズ把握
- 研修企画・実施
- 講師育成

○国内外におけるリモートセンシング研修

- ・国内機関向けリモセンデータ利用技術研修
- ・発展途上国、新興国に対するリモセンデータ解析技術研修
- ・一般利用者へのリモセン技術研修（オンライン、eラーニング）等



宇宙利用に関する人材養成からSXの実現を支える



9. SXの実現を支えるRESTECの事業（普及促進事業）

コミュニティ支援 国際協力 情報発信

○RESTEC研究助成

○国際協力活動支援

- ・ アフリカ諸国における野生生物保護に関する支援
- ・ インド/森林調査局との協定の基づく活動の支援 等



コミュニティ、国際協力活動等の支援を通じた、利用の普及促進によりSXの実現を支える

OSXの実現を目指して

- ・ 国の施策推進への更なる貢献
- ・ 民間と連携したリモセン技術の社会実装の実現

リモートセンシング技術で豊かな未来を拓く
～高める、つなぐ、分かち合う～





RESTEC

Sense Your Earth

